

何のための会員増強か

- 1) 多くの人々に奉仕の喜びを、味わっていただき、社会に役立つ喜びを感じていただきたい。
- 2) 次世代に繋ぐ役割と責任があることを知っていただき、社会の為にライオンズクラブがあることを認識していただきたい。
- 3) 日本から選出された国際会長の理念を信じて、会員増強することが、最大の奉仕と信じていただきたい。

その為には何をすれば実現するのか

- 1) これまでの会員増強の概念を捨て、素直な思いで可能性のある限り、挑戦する努力を惜しまないでいただきたい。
- 2) 人に言われて行うより、自らの意思で自らの価値観で行動することに、感動を見出していただきたい。(説得より共感を・・・)
- 3) 思うことを、信じることを、文字に起こすことを、言い続けることを、諦めないで行動することを約束していただきたい。
- 4) 地区役員、クラブ役員、クラブ会員を問わず、これまでのライオンズライフの中で、同じ志を持つものとして、強い意志を持っていただき、たゆまない行動で示していただきたい。

具体的会員増強方法

- 1) これまで通り、正会員の会員増強を辛抱強く推し進めてください。(本気で会員入会を勧めること)
- 2) 正会員の会員増強が困難であれば、家族会員・支部会員の会員増強を繰り返し、諦めずに推し進めてください。
- 3) それも困難な時は、特別家族会員(ファミリー会員)を勧誘することに全力を尽くしてください。
ただしこの会員は、なるべく年額6000円(月額500円)で奉仕活動に、参加することができる人としてください。
もうひとつは、社会奉仕に興味があり、ライオンズクラブ体験入会を希望する人としてください。

※ 会費が安価だという理由で、会費負担を、本人に承諾(了解)なしに、入会させないでください。

333 複合地区 GMT 報告 2015.11.9

GMT コーディネーター L 橘 大造

1 活動報告 (2015年7月1日～10月31日)

- 7月23日 333 複合地区 GMT コーディネーター引継ぎ会議 (東上野・複合事務局)
- 7月30日 第1回8複合地区 GMT コーディネーター会議 (東銀座・日本ライオンズ連絡事務所)
- 9月7日 333 複合地区 FWT 一泊研修会参加 (日光市・ホテル三日月)
- 9月10日 第1回4複合地区 (東日本) GMT コーディネーター会議 (旭川・グラントホテル) ※下川 333-E 地区ガバナー代理出席
- 10月5日 第1回333 複合地区会員増強プロジェクトチーム会議 (東上野・クレール)
- 10月18日 333 複合地区会員増強 PT E 地区キャビネット会議訪問
- 10月26日 第1回 GMT/GLT/FWT/百周年記念合同研修会 (上野精養軒)
- 11月9日 333 複合地区会員増強 PT A 地区キャビネット会議訪問
- (予定) 11月11日 第2回8複合地区 GMT コーディネーター会議
- 11月20日 333 複合地区会員増強 PT D 地区キャビネット会議訪問
- 11月21日 333 複合地区会員増強 PT C 地区キャビネット会議訪問
- 11月22日 333 複合地区会員増強 PT B 地区キャビネット会議訪問

2 第1回4複合地区 (東日本) GMT コーディネーター会議、第1回333 複合地区会員増強プロジェクトチーム会議より

国際会長の L 山田實紘が2年前に会員倍増を3年間で実施しようとの目標を立てて、今年度はその集大成の年であり、メンバーに最後のお願いをしたいとの話があった。

会員増強の方法論の討議では「会費の問題をどうするか」「各クラブの対応を情報収集して参考にしてはどうか」との意見がでた。また「家族を入れた事業で家庭を明るくする方法」等の提案もあった。

また今年度から GMT、GLT の他に FWT (ファミリーウーマンチーム)、百周年記念の4つのチームが会員増強を行うこととなり、名称も会員増強プロジェクトチームと決定した。

この決定に従い、333 複合地区では第1回333 複合地区会員増強プロジェクトチーム会議を10月5日に開催した。333 複合地区の全地区の会議等に参加させてもらい、今年度の目標を述べることとなった。まず10月18日のE地区茨城・水戸での会議に4名のコーディネーターが参加させてもらい、会員増強について熱く語って倍増達成へのお願いをした。

3 第1回 GMT/GLT/FWT/百周年記念合同研修会・GMT研修より

(1) 直近の GMT の流れ

山田實紘国際会長が第二副会長の時代に、「減少した日本の会員組織を立て直すにはどうすべきか」を日本のライオンに問題提起した。

①日本が世界第2位から第3位になった原因は何か？ 会員数 17万人→10万人、アクティビティー121億ドル→42億ドルになってしまったことをどうするか？

②会員増強のメリットとは何か？ 「数は力なり」

〔会員ランキングと家族会員比率〕

1位 アメリカ 25% 2位 インド 40%

3位 日本 7% 4位 韓国 25%

5位 台湾 25% ※日本の家族会員は少ない

→ 副会長時のテーマ「家族で会員倍増を」

③2013年10月に日本家族会員パイロットプログラムを導入する。隣の県在住でも住所が違っていても家族会員制度が適用される。ただし3年間限定とした。

④世界のライオンズクラブを見ると、休日に家族とともに奉仕活動を実施している。日本も古い体質から脱皮し、新しい奉仕団体として思い切った改革をすべき。若者や女性が入りやすい団体に変身しなければ将来はない。

⑤会員倍増計画は入会数のみカウントし、退会、死亡者数を含めないで、2012-2013年度6月終了時の会員数の倍増を目指す。

(2) 会員倍増計画 最終年度の地区進捗状況（一覧後出）

333複合地区では、今年度4つの委員会が会員増強プロジェクトチームとして一体となり、倍増達成にチャレンジする。会員増強は今年度で終わりではなく永遠のテーマである。

(3) GMT 委員（第一副地区ガバナー）、地区コーディネーター意見

- ・各クラブで正会員の純増2名を目標としている。75クラブ×2名=150名（退会を除く加入ベースでは250名）。各クラブの会長始め7役にアスク・ワンをお願いしている。残る数字はFWTと共同で会員増強を企画していく。11月より各クラブにZCを通じ会員増強行程表を配布し、毎月提出してもらう。／A地区
- ・目標数をはっきり提示されやすくなった。
- ・3年目の最終年度であり、目標達成まで頑張る。／E地区

・・・など

4 添付資料

2013.7.1-2015.9.30 会員倍増計画進捗状況

月別会員数集計表 9月末現在

[GMT]2013.7.1-2016.6.30会員倍増計画進捗状況

【333-A地区】

	2013.7.1	2014.6.30	増減(年)	2014.7.1	2015.6.30	増減(年)	2015.7.1	2015.9.30	増減(年)	累積
総会員数	2,777	3,286	509	3,286	3,308	22	3,308	3,374	66	597
			加入			加入			加入	加入
			783			311			105	1,199
			退会			289			39	602
			274							

※2015.9.30現在(サバンナと地区現況報告より)

会員倍増計画達成率 43%

会員倍増まで残り 1,578 名

【333-B地区】

	2013.7.1	2014.6.30	増減(年)	2014.7.1	2015.6.30	増減(年)	2015.7.1	2015.9.30	増減(年)	累計
総会員数	1,369	1,585	216	1,585	1,563	-22	1,563	1,584	21	215
			加入			加入			加入	加入
			381			134			71	586
			退会			156			50	371
			165							

※2015.9.30現在(サバンナと地区現況報告より)

会員倍増計画達成率 43%

会員倍増まで残り 783 名

【333-C地区】

	2013.7.1	2014.6.30	増減(年)	2014.7.1	2015.6.30	増減(年)	2015.7.1	2015.9.30	増減(年)	累計
総会員数	3,490	3,825	335	3,825	3,780	-45	3,780	3,800	20	310
			加入			加入			加入	加入
			759			313			89	1,161
			退会			358			69	851
			424							

※2015.9.30現在(サバンナと地区現況報告より)

会員倍増計画達成率 33%

会員倍増まで残り 2,329 名

【333-D地区】

	2013.7.1	2014.6.30	増減(年)	2014.7.1	2015.6.30	増減(年)	2015.7.1	2015.9.30	増減(年)	累計
総会員数	1,991	2,246	255	2,246	2,326	80	2,326	2,372	46	381
			加入			加入			加入	加入
			482			262			76	820
			退会			182			30	439
			227							

※2015.9.30現在(サバンナと地区現況報告より)

会員倍増計画達成率 41%

会員倍増まで残り 1,171 名

【333-E地区】

	2013.7.1	2014.6.30	増減(年)	2014.7.1	2015.6.30	増減(年)	2015.7.1	2015.9.30	増減(年)	累計
総会員数	2,829	3,725	896	3,725	4,347	622	4,347	4,426	79	1,597
			加入			加入			加入	加入
			1,145			901			133	2,179
			退会			279			54	582
			249							

※2015.9.30現在(サバンナより)

会員倍増計画達成率 77%

会員倍増まで残り 650 名

【333複合地区】

	2013.7.1	2014.6.30	増減(年)	2014.7.1	2015.6.30	増減(年)	2015.7.1	2015.9.30	増減(年)	累計
総会員数	12,456	14,667	2,211	14,667	15,324	657	15,324	15,556	232	3,100
			加入			加入			加入	加入
			3,550			1,921			474	5,945
			退会			1,264			242	2,845
			1,339							

※2015.9.30現在 A~E地区集計

会員倍増計画達成率 48%

会員倍増まで残り 6,511 名

333 複合地区FWTの展開 (家族及び女性チーム)

333 複合地区FWTコーディネーター L長澤千鶴子

333 複合地区FWT副コーディネーター L伊藤和子

2014年10月家族及び女性チーム(第5会則地域及び第6会則地域)が国際理事会において承認され、2015年1月からFWT(家族及び女性チーム)としての活動が開始されました。

目的は家族及び女性会員の増強とリーダーシップの育成・奉仕活動への参加推進です。GMT、GLTと緊密な連携を取りながら、女性の奉仕に対する特有の視点、感性を生かしながら活動を展開する新たな組織です。山田国際会長の「ライオンズにおける家族及び女性会員比率を50%にしたい」との方針の下、FWTとして会員増強40,000人を目指しています。

《333 複合各地区別会員増強目標》

地区	A 新潟	B 栃木	C 千葉	D 群馬	E 茨城
総会員数	3,308	1,563	3,780	2,326	4,347
家族会員	710	415	721	640	1,616
正会員	2,598	1,148	3,059	1,686	2,731
地区割合	23.15%	10.2%	27.2%	15%	24.3%
会員増強目標	1,153	510	1,360	750	1,215

*会員増強目標はFWT目標40,000人÷35地区と地区1,000人(複合地区5,000人)

*2015年6月30日現在 333複合地区総正会員11,222人

数字はあくまでも目標です！ 目標に向かって頑張りましょう！

◎ なぜ家族及び女性会員が必要か！

- ・「より多い会員」＝「より多い奉仕活動の担い手」
- ・女性はボランティア精神旺盛 女性特有の思いやり
- ・子供、高齢者などの奉仕対象者のニーズが良く分かる
- ・異なる視点、新しい視点

——これらの点を生かして家族及び女性会員の増強に頑張ってください！

◎ 1ヵ月500円、年間6,000円会費で奉仕活動に参加できる担い手を！

(入会金25ドル、国際会費21.5ドル)

体験入会→奉仕活動に参加→各クラブがしっかりとした計画に基づいて育成していく
新クラブ結成、支部結成、レギュラー会員に結びつく

◎ FWT奉仕活動この指とまれ！

- ・子供の貧困に愛の手を
日本人の6人に1人が「貧困層」
政府も子供の貧困対策に本腰
世界(OECD諸国)で4番目に高い貧困率
- ・家族及び女性会員増強で子供の貧困に何が出来るか！
食糧支援、学習支援、労力支援、活動資金獲得活動

◎ 会員増強プロジェクトチーム結成！

MD333は8月24日GMT、GLT、FWT、百周年記念で会員増強プロジェクトチームを結成し、チームとして動く。まずは、第2回のキャビネット会議に各クラブ会長参加の下、訪問します。

2015-2016 GMT・GLT・FWT・百周年記念 資料

月別会員数集計表 2015年9月末

1. 8複合 会員数増減(期首より)

2015年9月末

複合地区	増減	ランキング
MD330	153	7
MD331	145	8
MD332	222	6
MD333	232	5
MD334	304	4
MD335	442	1
MD336	347	3
MD337	412	2
合計	2,257	

2. 333-各地区 会員数増減(期首より)

2015年9月末

地区名	入会者数	退会者数	増減
333-A	105	39	66
333-B	71	50	21
333-C	89	69	20
333-D	76	30	46
333-E	133	54	79
合計	474	242	232

3. 333-各地区 会員数(全体)

地区名	2015.6月末	2015.9月末	増減
333-A	3,308	3,374	66
333-B	1,563	1,584	21
333-C	3,780	3,800	20
333-D	2,326	2,372	46
333-E	4,347	4,426	79
合計	15,324	15,556	232

4. 333-各地区 女性会員数

地区名	2015.6月末	2015.9月末	増減
333-A	730	736	6
333-B	513	528	15
333-C	899	903	4
333-D	620	640	20
333-E	1,464	1,478	14
合計	4,226	4,285	59

5. 333-各地区 支部会員数

地区名	2015.6月末	2015.9月末	増減
333-A	45	44	-1
333-B	120	127	7
333-C	104	101	-3
333-D	30	29	-1
333-E	56	56	0
合計	355	357	2

6. 333-各地区 家族会員数

地区名	2015.6月末	2015.9月末	増減
333-A	710	712 (592)	2
333-B	415	413 (243)	-2
333-C	721	707 (561)	-14
333-D	640	660 (414)	20
333-E	1,616	1,619 (1,606)	3
合計	4,102	4,111 (3,416)	9

()内は特別家族会員数

7. 新クラブ数(エクステンション)

2015年9月末

地区名	新設
333-A	0
333-B	0
333-C	0
333-D	0
333-E	0
合計	0

8. 2015-2016年度結成クラブ(地区、結成年月日、クラブ名)